



新年明けましておめでとうございます



センターだよりを作り始めて、今年で11年目を迎えました。皆様に役立つ情報はお届けできていますでしょうか。これからも、様々な情報をお届けしていきたいと思っております。

また、本年も皆様の健康保持、増進にお役に立てるよう、スタッフ一同精一杯努めさせていただきますので、宜しくお願い致します。

新しい時代の幕開け！～統合医療の時代へ

明けましておめでとうございます。今年は新天皇即位とともに、新元号がスタートする特別な年。国民の一人としてお祝いをし、より平和で安寧な時代となるよう念願します。

さて、疫学（えきがく）という言葉聞いたことがあるでしょうか。疫学とは「人間集団にみられる病気などの分布、原因及び対策を扱う学問分野」で、近年がんや糖尿病などの生活習慣病が主要な課題になっています。喫煙が肺がん発症の要因であることを明らかにした Doll と Hill の研究が有名です。その疫学に臨床疫学という分野があります。なかでも治療方法の安全性や有効性の評価は大変重要で、いわゆるEBM（根拠に基づいた医療）の基礎となる部分です。例えば、新薬を創る場合、当然薬の安全性や有効性の検証が重要ですね。実際に行われているのがランダム化比較試験という方法で、鍼の効果



についてもこの方法による評価が進められています。東大附属病院を中心とする研究グループは、脊柱管狭窄症の患者さんを対象に鍼の効果について調べました。患者さんをA・B・C3つの群に分け、A群には薬、B群に運動、C群には鍼を施し、その3群の効果を比較したところ、痛みやしびれの改善に鍼治療が最も有効だったことが分かったのです。WHO（世界保健機関）は今年の総会でICD（国際疾病分類）第11版を決定する予定で、この中にはじめて伝統医学の章が盛り込まれます。いよいよ鍼灸マッサージを含む統合医療の時代を迎えることとなります。

杉山 誠一

◇お知らせ◇

熱海市市民駅伝に当スタッフ出場のため、**1月26日(土)を休診**とさせていただきます。

誠に申し訳ございませんが何卒よろしくお願い申し上げます。



新年明けましておめでとうございます。本年も皆様の健康増進・症状改善のため、スタッフ一同 全力で施術に努めてまいります。2019年が皆様にとりまして良い一年でありますように ——。

臨床センタースタッフ一同

【1月休診日】

1～4日(冬季休診)、6日、
13日、14日(成人の日)、
20日、27日

杉山 誠一（すぎやま せいいち）

出身地：静岡県
東海医療学園専門学校 学校長

